

生活介護 ローズマリー

I.基本方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意向、適性、障害の特性その他の事情を踏まえて個別支援計画を作成、これに基づき利用者に対して障害福祉サービスを提供する。また、利用者1人1人の障害特性、疾病の状態に配慮した介護及び活動等を提供し、充実した生活が送れるように支援する。

II.概要

令和6年度登録者数 31名（男性：18名 女性：13名）

利用予定者数

曜日	月	火	水	木	金
予定人数	19名	20名	20名	19名	21名

支援区分別利用者数

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
人数	-	-	2名	4名	11名	14名

III.重点目標

- ① 利用者1人1人に適した支援を行う。相談員及び家族と話しながらサービス内容の見直しも行う
- ② 活動の充実
- ③ 感染対策の見直し

IV.目標達成のための取り組み

- ① 利用者の高齢化や支援区分の重度化が顕著にみられている。障害特性にも配慮し、現状の支援内容を見直す。日々の変化が見られた場合はすぐに管理者に報告し、職員全員で情報共有し、最善の支援方法を検討する。また、相談支援員と話をしながら、サービス内容の見直しも行っていく。
- ② 職員全体で活動内容を計画し、活動がマンネリ化しないように工夫する。課外活動を取り入れていく。
- ③ 車中・園内での感染対策マニュアルを見直す。対策の徹底。

V.サービス内容

- ① 相談及び援助

利用者及び内容に応じては家族を交え相談を行い精神の安定を図る。

- ② 生産活動の機会の提供（生産活動に伴う工賃支払）（希望者）
 - ・パン作業 ・室内作業
- ③ 食事の提供及び栄養管理（希望者）

1人1人に配慮した食事を提供する。外部STと連携を取り、食事形態について細かい点まで配慮する。
- ④ 健康管理

毎日のバイタルチェック、月1回の体重測定の実施。肥満傾向の利用者は月2回実施。月の1度のバイタルチェック。嘱託医の訪問時（月1回）に利用者の状態を伝えアドバイスをもらう。
- ⑤ 心身の状況に応じて適切な介護・支援等

外部ST、PTの指導のもと体操及び訓練の実施。入浴、排せつ及び食事の介護、日中活動を通じて身体機能または生活能力の向上に努める。
- ⑥ その他
 - 避難訓練の実施（毎月）
 - 車イス、リフトの点検（毎月）
 - 各種実習生及び見学者の受け入れ（随時）
 - ローズ会議の実施（不定期）
 - 担当者会議・認定調査

日課

8:00	～	9:30	送迎
9:30	～		バイタルチェック・トイレ誘導・朝の会
10:00	～	11:30	手洗い・水分補給・日中活動・訓練・入浴介助・オムツ交換・トイレ誘導
11:30	～	11:45	片付け・手洗い・口腔体操・昼食準備
11:45	～	13:00	昼食・昼休み・口腔ケア
13:00	～	14:00	日中活動・訓練・オムツ交換・トイレ誘導
14:00	～	15:00	片付け・手洗い・水分補給・掃除・帰りの会・トイレ誘導
15:00	～	15:30	帰宅準備
15:30	～	17:00	送迎